

東京都知事 小池百合子 殿

(建設局道路建設部計画課、都市整備局都市基盤部街路計画課、建設局北多摩南部建設事務所)

小金井市長 西岡真一郎 殿

住民無視の「意見交換会」開催に関する抗議文

2017年10月13日

都市計画道路を考える小金井市民の会

共同代表 川島 昭彦

共同代表 金山 乃婦子

共同代表 今中 京平

共同代表 春原 真子

東京都（東京都建設局北多摩南部建設事務所）は、10月11日付ホームページにて「小金井都市計画道路3・4・11号線に関する意見交換会について」と題する発表を行いました。（同日に小金井市のホームページでも広報頁に同様の内容が公表されました。）

今回発表された「意見交換会」なるものは、私たちがこれまで疑問としてきた「道路計画のそもそもの必要性」などは全く度外視して行われるものであり、且つ、参加人数を沿線住民と町会関係者の50人に「限定」した【市民との意見交換会】とは到底云えないものです。

今後開催予定の「意見交換会」は、内容も開催方法も住民の意見や要望とは全くかけ離れたものであり、このような東京都の住民無視の進め方に私たちは断固抗議します。

そもそもこの「意見交換会の入札」については、都が地元自治体である小金井市当局に事前に何の連絡もせず、今期中の開催を決定して準備を行ってきたもので、その内容も「道路の果たす役割と機能、（中略）環境にどう配慮するか」（29年10月4日付 小金井市都市整備部長への回答）に限定した、道路建設ありきの「意見交換」会とも云うべきものです。

私たちがこれまで東京都や小金井市に対して何度も質問してきたことは『なぜ、今、小金井3・4・11号線と小金井3・4・1号線という2つの道路建設が必要であるのか』そもそも論から市民の疑問に回答せよ（主旨）ということですが、今回行われようとする「意見交換会」なるものは、これらの市民の疑問や質問には全く答えようとしません。それは前記2路線を第4次事業化計画の優先整備路線に選んだ当事者である「都市整備局」の担当者はこの「意見交換会」には参加しないことに象徴的に現れています。

当会の市への要望などを受けて事前に市の担当課部長名でもこのこと（都市整備局の出席）を要望していましたが、都は「意見交換会」には「第四次事業化計画の優先整備路線であるため」整備局（の担当者）は参加しない旨を回答しています（29年10月4日付 小金井市都市整備部長への回答）。

このように、今後予定されている「意見交換会」は、東京都が優先整備路線として決定したことを【是】とした東京都の「意見交換会」であり、2路線を『優先整備路線に決定したこと』そもそもの理由や必要性に答える場にならないことは明らかです。

当会は改めて以下を要望します。

記

- ①「計画の是非を含むすべての問題」についての「意見交換会」を行って下さい。
- ②「意見交換会」については、開催回数や参加人数を定めずに行ってください。
- ③「意見交換会」には、建設局だけでなく都市整備局の担当者も出席して下さい。

以上

連絡先：都市計画道路を考える小金井市民の会事務局 阿部達（電話 090-7847-3968）